

1. 科目名（単位数）	芸術療法特論 (2 単位)		3. 科目番号 PSMP6287
2. 授業担当教員	鈴木 克也		
4. 授業形態	講義		5. 開講学期 春期
6. 履修条件・他科目との関係	履修条件は特になし		
7. 講義概要	芸術療法とは、主にイメージを媒介とした非言語的なアプローチである。これを修得すれば、言語的な支援を補足することができるだけでなく、イメージそのものの特徴（象徴性、直接性、治療性など）により、被支援者に治療的な効果をもたらす。本講義では、数ある芸術療法のうち、被支援者の年齢に関係なく実施できかつ効果的な、絵画療法、スクイグル、スクリブル、MSSM、箱庭、アクションメソッドを取り上げる。これらの実施法だけでなく、歴史や理論、事例などから学ぶとともに、自らの体験を通して実践的に学ぶ。		
8. 学習目標	1 代表的な芸術療法の歴史、実施法、特徴を理解する。 2 芸術療法の体験を通して実践的に学ぶ。 3 各芸術療法の事例から、被支援者のアセスメントの実際を理解する。		
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	各療法の理論や実際の体験に対する感想や気づき、事例に関する意見などをまとめてレポートにする。したがって、計 4 本のレポート課題となる。		
10. 教科書・参考書 ・教材	【教科書】指定なし 【参考書】岸本寛史・山愛美編『臨床風景構成法』誠信書房、2013 細川佳博・中山康裕編『MSSMへの招待』創元社、2017 森谷博之『コラージュ療法実践の手引き』金剛出版、2012 河合隼雄編『箱庭療法入門』誠信書房、1969 飯森眞喜雄編『芸術療法』日本評論社、2011 【教材】各回オリジナル資料を活用する。		
11. 成績評価の規準 と評定の方法	○成績評価の規準 芸術療法の理論や事例への理解度、実践的取り組みがどの程度達成できているか。  ○評定の方法 レポート課題 60%、講義への参加度 40%		
12. 受講生への メッセージ	臨床心理的支援における非言語的なアプローチの方法と意義をしっかりと学んで自分のものにすること は、将来自分が支援者として活動するときに必ず役に立つことでしょう。そのつもりでしっかりと学んでください。		
13. オフィスアワー	別途通知する。		
14. 学習の展開及び内容【テーマ、学習の目標、学習の内容、キーワード、学習の課題、学習する上のポイント等】			
1 . テーマ	芸術療法とは何か  【学習の目標】 芸術療法の特質と種類について理解する。 【学習の内容】 絵画療法、スクイグル、スクリブル MSSM、箱庭、アクションメソッドなど主要な芸術療法の概要を学ぶ。 【学習の課題】 芸術療法のメリットとデメリットを理解する。 【参考文献】 飯森眞喜雄編『芸術療法』日本評論社、2011		
2 . テーマ	絵画療法の実習  【学習の目標】 絵画療法の体験を通して理解を深める。 【学習の内容】 絵画療法を自ら体験する。 【学習の課題】 絵画療法の体験を通して手順と効果を理解する。 【参考文献】 上記当該参考書		
3 . テーマ	絵画療法の解説  【学習の目標】 絵画療法の解説を通して理解を深める。 【学習の内容】 絵画療法の歴史、実施法、指標、解釈の解説を理解する。 【学習の課題】 風景構成法の作品の解釈と、表現される病理性を理解する。 【参考文献】 上記当該参考書		
4 . テーマ	スクイグルの実習  【学習の目標】 スクイグルの体験を通して理解を深める。 【学習の内容】 スクイグルを自ら体験する。 【学習の課題】 スクイグルの体験を通して手順と効果を理解する。 【参考文献】 上記当該参考書		
5 . テーマ	スクイグルの解説  【学習の目標】 スクイグルの体験を通して理解を深める。 【学習の内容】 スクイグルを自ら体験する。 【学習の課題】 スクイグルの体験を通して手順と効果を理解する。 【参考文献】 上記当該参考書		

6 . テ 一 マ	スクリブルの実習
【学習の目標】	スクリブルの体験を通して理解を深める。
【学習の内容】	スクリブルを自ら体験する。
【学習の課題】	スクリブルの体験を通して手順と効果を理解する。
【参考文献】	上記当該参考書
7 . テ 一 マ	スクリブルの解説
【学習の目標】	スクリブルの体験を通して理解を深める。
【学習の内容】	スクリブルを自ら体験する。
【学習の課題】	スクリブルの体験を通して手順と効果を理解する。
【参考文献】	上記当該参考書
8 . テ 一 マ	MSSM の実習①
【学習の目標】	MSSM ュの体験を通して理解を深める。
【学習の内容】	MSSM を自ら体験する。
【学習の課題】	MSSM の体験を通して手順と、構成の難しさを理解する。
【参考文献】	上記当該参考書
9 . テ 一 マ	MSSM の実習②
【学習の目標】	MSSM ュの体験を通して理解を深める。
【学習の内容】	MSSM を自ら体験する。
【学習の課題】	MSSM の体験を通して手順と、構成の難しさを理解する。
【参考文献】	上記当該参考書
1 0 . テ 一 マ	MSSM の解説
【学習の目標】	MSSM の体験を通して理解を深める。
【学習の内容】	MSSM を自ら体験する。
【学習の課題】	MSSM の体験を通して手順と効果を理解する。
【参考文献】	上記当該参考書
11 ~ 12 . テ 一 マ	箱庭の実習
【学習の目標】	箱庭の体験を通して理解を深める。
【学習の内容】	箱庭を自ら体験する。
【学習の課題】	箱庭の体験を通して手順と、構成の難しさを理解する。
【参考文献】	上記当該参考書
1 3 . テ 一 マ	箱庭の解説
【学習の目標】	箱庭の解説を通して理解を深める。
【学習の内容】	箱庭の歴史、実施法、解釈の解説を理解する。
【学習の課題】	箱庭の作品の解釈と、表現される病理性を理解する。
【参考文献】	上記当該参考書
1 4 . テ 一 マ	アクションメソッドを用いた芸術療法の実習
【学習の目標】	アクションメソッドを用いた芸術療法の体験を通して理解を深める。
【学習の内容】	アクションメソッドを用いた芸術療法を自ら体験する。
【学習の課題】	アクションメソッドを用いた芸術療法の体験を通して手順と、構成の難しさを理解する。
【参考文献】	上記当該参考書
1 5 . テ 一 マ	アクションメソッドを用いた芸術療法の解説
【学習の目標】	アクションメソッドを用いた芸術療法の解説を通して理解を深める。
【学習の内容】	アクションメソッドを用いた芸術療法の歴史、実施法、解釈の解説を理解する。
【学習の課題】	アクションメソッドを用いた芸術療法の作品の解釈と、表現される病理性を理解する。
【参考文献】	上記当該参考書